

# 料金表：高崎量子技術基盤研究所

この料金表は、令和8年4月1日以降の利用に適用する。

## 高崎量子技術基盤研究所供用施設の利用料金の構成

利用料金(税別)※1 = 取扱手数料(9,900円／利用1件当たり) + 施設の運転に係る経費 + 追加経費(役務、消耗品、個人線量管理費など)※2  
+ 施設利用に伴う放射性廃棄物処理費※2

※1 消費税および地方消費税その他の税額は含まない。

※2 該当のある場合のみ徴収する。

## イオン照射研究施設

加速器名	施設の運転に係る経費の単価(円)			備考
	成果公開	成果非公開	海外の利用者	
高エネルギーイオン照射装置(AVFサイクロトロン)	160	4,120	5,920	ビーム利用時間1分当たり
中エネルギー重イオン照射装置(3MVタンデム加速器)	200	1,450	1,720	ビーム利用時間1分当たり
中エネルギー軽イオン照射装置(3MVシングルエンド加速器)	70	1,530	1,780	ビーム利用時間1分当たり
低エネルギーイオン照射装置(400kVイオン注入装置)	160	1,810	2,080	ビーム利用時間1分当たり

(注)

- (1)ビーム利用時間とは、イオンビームを利用するため当該装置を専有している時間とし、1分未満は1分とみなす。
- (2)当該装置の専有時間は、装置の調整時間と照射実施時間(利用開始時刻から利用終了時刻までの全時間で、試料交換や真空引きの時間も含むものとする。)の合計時間とする。
- (3)1利用当たりの調整時間は、以下のとおりとする。

加速器名	調整時間(分)	備考
高エネルギーイオン照射装置(AVFサイクロトロン)	60	加速モード切替、エネルギー変更、イオン種変更、ビームコース変更等に要する時間
中エネルギー重イオン照射装置(3MVタンデム加速器)	40	
中エネルギー軽イオン照射装置(3MVシングルエンド加速器)	30	加速電圧昇降、ビーム加速調整等に要する時間
低エネルギーイオン照射装置(400kVイオン注入装置)	40	

## 1号加速器

加速器名	施設の運転に係る経費の単価(円)			備考
	成果公開	成果非公開	海外の利用者	
1号加速器	-	1,530	1,840	ビーム発生1分当たり

ただし、1分未満は1分とみなす。

## コバルト60照射施設

施設の運転に係る経費 =  $S \times h \times n$

$S$ : 1時間当たりの単位料金、 $h$ : 照射時間、 $n$ : 試料幅による係数

ただし、 $h \times n$  の小数点以下は繰上げとする。

(1)  $S$  (単位:円)

加速器名	施設の運転に係る経費の単価(円)			備考
	成果公開	成果非公開	海外の利用者	
コバルト60照射施設	-	2,220	2,850	1時間当たり

(2)  $n$

$n$  は試料幅による係数であり、線源に面した試料の横幅  $W$  (cm) について、

$20\text{cm} < W \leq 30\text{cm}$  の試料幅による係数  $n = 1$  とし、それぞれの試料幅について  $n$  を次のとおりとする。

試料の横幅	$n$	試料の横幅	$n$
$0\text{cm} < W \leq 10\text{cm}$	$1/3$	$90\text{cm} < W \leq 120\text{cm}$	4
$10\text{cm} < W \leq 20\text{cm}$	$2/3$	$120\text{cm} < W \leq 150\text{cm}$	5
$20\text{cm} < W \leq 30\text{cm}$	1	$150\text{cm} < W \leq 180\text{cm}$	6
$30\text{cm} < W \leq 60\text{cm}$	2	$180\text{cm} < W \leq 210\text{cm}$	7
$60\text{cm} < W \leq 90\text{cm}$	3	$210\text{cm} < W \leq 240\text{cm}$	8

## 量子技術基盤研究設備

加速器名	施設の運転に係る経費の単価(円)	備考
普及型陽電子消滅測定装置	60	1時間当たり
電子線描画装置	2,870	1時間当たり